

【NEWS RELEASE】

2019年8月30日

各位

株式会社三井住友銀行

天昇電気工業株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、天昇電気工業株式会社（代表取締役社長：石川忠彦）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（ ）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、天昇電気工業株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

プラスチック製品の製造工程における廃プラスチックの再資源化や、不良品の発生を防ぐための工程の見直しなどによる廃棄物の発生抑制

目標 12 つくる責任 つかう責任	ターゲット 12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
-------------------------	--

感染性医療廃棄物容器「ミッペールシリーズ」による廃棄物の適切処理を通じた感染症の拡大防止、雨水貯留浸透施設「テンレイン・スクラム」による洪水被害の防止を通じた気候変動への適応能力の強化

目標 3 すべての人に 健康と福祉を	ターゲット 3.9 2030年までに、有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる。
目標 13 気候変動に 具体的な 対策を	ターゲット 13.1 全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靭性（レジリエンス）及び適応の能力を強化する。

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



ミッペールシリーズ



テンレイン・スクラム

<ご参考>

SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことで

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。